

人文研紀要

第73号～第74号(2012年)

◆第73号—2012年(2012年9月発行 A5版296頁)

ルソーの人生に関するいくつかのこと(3)	永見 文雄
13世紀における古フランス語散文「聖杯物語群」の成立	渡邊 浩司
『メグレ罨を張る』における4つの町	小林 佐江子
舞台装置から見た悲喜劇『アガリト』について	浅谷 眞弓
テキスト理解においてShared Knowledgeの果たす役割について	加藤木 能文
日本語動詞用法辞典について(3) —記述例「入る・入れる」「-入る・込む」—	野田 時寛
日系アメリカ人と在米日本人のコミュニティー —『日米タイムズ』海外日系新聞放送協会大賞特集記事から—	村上 和賀子
翻訳プロセスにおける「意味」の生物学的動態について	吉村 謙輔
発達教育を基礎にした就学準備性の形成とLD予防教育	天野 清
虚記憶の生起は意識的か?	中山 友則
The Levelling of Adjectival Inflection in Early Middle English: A Diachronic and Dialectal Study with the <i>LAEME</i> Corpus	Ryuichi HOTTA
Japanese Speaker's Acquisition of Verbal 3rd Person Singular and Nominal Plural -s in L2 English: Interpretation by the Underspecification Hypothesis	Mayumi SHIBUYA

◆第74号—2012年(2012年9月発行 A5版290頁)

グリムのメルヒェンにおける「愚者」たち —笑話の一考察—	戸口 日出夫
「泉への森の小道」(1) —マルカム・ラウリーの自然への目覚め—	野呂 正
<i>Mobiles</i> と <i>Immobiles</i> —アポルダのディートリヒ『聖エリーザベト伝』に見る13世紀の財と施し—	三浦 麻美
ハイデガーの技術論と技術の批判理論 —近代技術の本質をめぐる対立—	寺本 剛
ヘンリー・アダムズの中世文学史 —『モン・サン・ミシェルとシャルトル』再考—	岡本 正明
黙殺された救済者, ヘドヴィヒ・ポルシュツ —ユダヤ人を救った人々(5)—	平山 令二
「ボグロム」のある風景 —ハイネ・ネミロフスキー・マーデルンガー	飯塚 公夫
中華人民共和国における方言番組の現状と今後の展望について	小田 格
カズオ・イシグロの“人間の情況”意識 —『わたしを離さないで』から現れ出るもの—	深澤 俊
パウル・ツェラン —闇に沈む闇、闇に輝く闇	北 彰
明代の太医院院使とその伝奉授官	土屋 悠子
靖難の役と河南・浙江・江西 —衛所官軍の動員をめぐる—	川越 泰博